



Troubleshooting: 再キャリブレーション

PHNATOM Desktop で FreeForm を使用中に、ツールの領域が狭くなる（キャリブレーションが狭くなる）場合、下記のステップに沿って再キャリブレーションを行ってください。

1) キャリブレーションファイルの削除

- 1> Phantom Device Driver のバージョンを確認します。Phantom Test 画面の下に記載されております。（Start > All Programs > SensAble > Phantom Test で起動）
- 2> 全ての SensAble ソフトウェア（Phantom Test, Phantom Configuration）を閉じます。
- 3> キャリブレーションファイルを削除します。

- A. もし、Phantom Device Driver のバージョンが v4.2.68 かそれ以上の場合、
C:\¥Documents and Settings¥All Users¥Application Data¥SensAble から“PHANToM Calibration (Default PHANToM)” file を削除してください。

フォルダが見つからない場合は、Windows のフォルダオプションの表示メニュー内の“全てのファイルとフォルダを表示する”にチェックをいれます。

- B. もし、バージョンが v4.2.49 かそれ以下の場合、
C:\¥Windows directory から“PHANToM Calibration (Default PHANToM)” file を削除してください。

2) キャリブレーションを行う。

- 1) Phantom Test を起動し、画面の“Calibrate” ボタンを選択します。その後、Phantom を下記の通り動かしてください。
 - A. Phantom アームを右へ限界値まで移動してください。
 - B. アームを上へ限界値まで動かしてください。
 - C. アームを左へ限界値まで動かしてください。
 - D. アームを下へ限界値まで動かしてください。
 - E. アームを右へ移動し、真ん中へ戻してください。
 - F. Phantom Test 内に、“The PHANTOM has already auto-calibrated” というメッセージがでるまで、1~5 回繰り返してください。
- 2) Phantom Test の“Read Encoders” ボタンを選択します。
 - A. Phantom アームを動かした時に、数字が変わるか確認してください。
- 3) Phantom Test の“Box Test” を選択します。
 - A. 表示されている BOX 内のエッジを全てなぞって下さい。全てなぞった後に下記のメッセージが出ている場合は、FreeForm を購入した代理店へご連絡ください。

